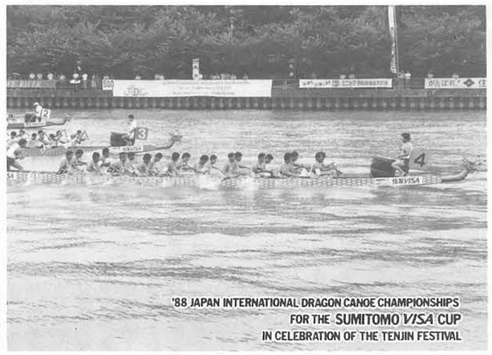
広報つなぎ 8月 No.271
昭和63年
発行／津奈木町 編集／企画課 印刷／水俣旭印刷所

人口と世帯（7月1日現在）人口6,093（＋8）・男2,916（○）・女3,177（＋8）・世帯1,726（＋2）（　）内は前月との比較

海龍大川を快走

日本選手権（ドラゴンカヌー）四位



大阪（大川）を快走する津奈木海龍・準決勝で堂々1位

大阪で行なわれた日本国際ドラゴンカヌー選手権大会に出場した津奈木海龍は二十四日の日本選手権で各県代表の二十クルーと対戦し四位の好成績をおさめた。

優勝したのは、東京代表で、カヌーのオリンピック代表5名と五大学のカヌークラブからの選抜で構成された神南チーム。さすがに息の合った早いピッチには目をみはるものがある。

津奈木海龍は、優勝候補とされていた沖縄二チーム、京都学生カヌーチームはおさえたものの、長崎の戸石・牧島ペーロン選抜チームには、わずかの差でおよばず三位までのジャパンカップの切符を手に入れることができなかった。

オープンで参加した六クルーの外国チームでは、オーストラリアが圧倒的な強さを見せ、この日の決勝レースでも二分二二秒一三の好タイムで一位となった。

又二十五日のジャパンカップでも予想どおりオーストラリアが優勝し、二位に健闘した神南チーム三位シンガポールという成績。

新立清人監督は大会終了後次のように述べている。

「伝統ある本町の競舟は木造舟なので本来前につっこんで漕ぐ方法が良いんだが、大会で使用されたグラスファイバー舟は軽く浮力が強いためのびがないので、カヌー方式で上体は起したまま早いピッチ（一分間に一〇〇～一二〇回）でこぐ漕法の方が好タイムが望める……。」

「なんとしても三位に入りたかったんだが残念でした……。あたたかい御声援並びに御支援をいただいた方々、本当にありがとうございました。」

大会事務局（住友VISA）も「無名のチームがここまで来るとは。」と来年も招待の予定とのこと。

選手の皆さん、一ケ月半におよぶハードな練習おつかれ様でした。

〔日本選手権順位〕
①神南（東京）2分18秒98②長崎水産高2分27秒69③戸石・牧島ペーロンチーム（長崎）2分28秒86④津奈木海龍2分31秒89⑤勝連漁協津堅支部2分34秒89（以下略）

海龍の選手と応援に来てくれた人達のスナップ

〔津奈木海龍メンバー〕
新立清人（監督）・新立典男（キャプテン）・柳迫満憲・柳迫貢・新立広・新立範・新立一喜・新立晴敏・新立秀之・新立喜男・新立豊・新立利己・新立伸哉・柳迫好則・真野頼隆・柳迫秀昭・佐々木茂樹・諫山洋・野崎参良・真野成一・岩崎国広・浦田伸一・新立和輝・新立浩司・佐々木洋

快気にあたって

町長　六車孝吉

大変暑い毎日がつづいておりますが、町民の皆様方には益々御健勝の事と拝察申し上げます。

さて私事ではありますが、去る四月二十八日夜、熊本大学第一外科に急遽入院致しまして、破裂性腹部大動脈瘤の手術を受け、九死に一生を得ました。お蔭様にて順調に経過しまして元気を取り戻し、八月一日から役場に出勤致すつもりであります。三ケ月間の療養中、町民各位より御見舞お励ましの言葉を頂戴致しまして、大変感激致しております。今後も町政発展のため一所懸命頑張るつもりであります。ここに皆様方の御厚情に対し心から御礼申し上げ、御挨拶と致します。

夏まつり

七月三十日、午後十時総合グラウンドで行なわれた第五回津奈木町夏まつりは、約二千人の参加者をえて大盛会のうちに幕を閉じた。

津南保育園児によるチビッコハイヤにはじまり、奥田圭の軽快な司会により内容盛り沢山のプログラムもテンポ良く進んだ。

今年は、花火、青年団のみこし又、ゆかたコンテスト等、例年にない新しいプログラムも加わり、子供連れの見物者にも大変喜こんでいただけたかと思う。又、来場の皆さんにお少しでも安く、おいしいものをと、バザーや出店も地元商店ですべてまかない、これもなかなかの成功をおさめたようである。

二十五年ぶりに津奈木の夜空に花を咲かせた花火も、今回はまたスポンサーもなにもつかないままだったので盛大とまではいかなかったが、来年からはまっと多くのスポンサーが付いてくれるものと関係者は期待している。

祭りを主催した夏まつり実行委員会の方々、又自主的に参加された多くの町民の皆さんにありがとう―。

司会の奥田圭さんと津奈木信金のすごい男？

謹しんで哀悼の意を表します

下記の表は本町に住民登録され、昭和62年8月1日から昭和63年7月31日までに（届出のあった）お亡くなりになった方々です。（行政区順／敬称略）

地区名	死亡者	死亡年月日	世帯主	地区名	死亡者	死亡年月日	世帯主	地区名	死亡者	死亡年月日	世帯主
竹中	藤本文惠	S62.12.15	藤本兵五	大泊	真野ムメヲ	S63. 3.20	真野數馬	平国上	濱田シズカ	S63. 6.29	濱田悟
〃	山﨑ヨシ	63. 3. 4	山﨑秀雄	中尾	農添マツノ	62. 9. 6	農添勇七	平国下	長濱テモ	62. 9. 7	長濱一郎
染竹	松永フクエ	62. 8.18	松永進	〃	平居ヤスノ	62. 9. 7	平居日由	〃	長濱安太郎	62. 9.19	長濱貴久也
〃	鶴山ツルジュ	63. 3.16	鶴山廣	古中尾	今川シゲ	62.10. 7	今川四雄	〃	森道郎	62.10.28	森ツギエ
〃	槇本健一	63. 5.28	槇本美智	〃	原野實	62.10.27	原野登	〃	村上ミワ子	63. 4.11	村上留義
浜崎	寺下ユキノ	62. 8.31	寺下清徳	〃	田口豊志	63. 6.19	田口ハスヨ	〃	山口フミ	63. 5.10	山口正二
〃	大園喜一郎	62. 9.30	大園英三	倉谷	塚本信義	62. 9.29	塚本清治	〃	鬼塚シメ	63. 5.31	鬼塚彌太郎
〃	大園タヨ	62.12.30	大園米満	〃	福永正	62.12.23	福永フサエ	日当	開田ミユキ	62. 8. 7	開田坦
桜戸	藤本軍治	63. 1.29	藤本ムツ	〃	山本ツユヲ	63. 1.29	山本重人	〃	森本嘉忠	63. 1.12	森本スミエ
〃	伊藤四郎作	63. 5. 1	伊藤豊	〃	林アサエ	63. 5.12	林賢二	〃	森山トン	63. 7.15	森山政行
新川	濱本數馬	62.12. 5	濱本ユキノ	内野	林田サキ	63. 5.24	林田國男	日添	林田實	62. 9. 3	林田文昭
〃	濱本ミチエ	63. 1.20	濱本太人	上下門	平松シメ	63. 1. 8	平松巳熊	〃	開田惣吉	63. 1. 8	濱田正久
〃	元村英子	63. 4.29	元村壯	〃	後藤アサ	63. 2.18	後藤ハツヨ	〃	佐々木貞吉	63. 1.11	佐々木國光
〃	伊藤佐枝	63. 7.11	伊藤益夫	〃	坂本重義	63. 4. 9	坂本昭一	〃	林田フジ子	63. 7.21	林田實雄
古川	山下シズノ	63. 1. 6	西川チヨ（前妻）	川内	下川寅喜	63. 7. 1	下川秀喜	小津奈木	中村進	63. 6. 5	中村コマ
大泊	松本ハマ	62. 8.14	新立フミ	福浦	村上春樹	62.11. 1	村上初子	〃	中村ツヨ	63. 7.25	〃
〃	山口太作	62. 9.30	山口勝郎	〃	福山ツネモ	63. 4. 9	福山政義	辻	濱本亨	62.10.29	濱本アツミ
〃	山口リキ	62.10. 9	山口勝郎	〃	福山安澄	63. 6.16	福山浩至	倉谷	槇本健次郎	63. 7.29	槇本八重子
〃	真野キクノ	62.12. 2	真野清光	平国上	村上キワ	62.11. 7	村上兼雄	日添	上村巳代次	63. 7.30	上村ワキ
〃	椎葉忠義	63. 1.20	椎葉幸助	〃	村上エノ	63. 5.20	村上恭司				

昭和63年5月診療分医療費速報

	一般	県下の位順	退職者	県下の位順	老人保健	県下の位順
受診者数	911人		168人		390人	
受診率	139‰	1	142‰	47	155‰	3
一人当り医療費	29,595円	12	35,562円	32	64,298円	49

津奈木町国民健康保険

陸の黄金狂時代復活を若きスプリンターたち

熊本市の水前寺陸上競技場で七月二十四日、第十四回熊日学童オリンピック陸上競技大会が行なわれた。

この大会に出場した津奈木小学校の生徒達、田原正和教諭（監督）を中心に大健闘。四年一〇〇メートルでは坂本拓郎くんが決勝で四位（16・0秒）、五年四〇〇メートル山口和佐さん、六年一〇〇メートルで柿内純子さんがそれぞれ準決勝まで進んだ。

十五年ほど前までの津奈木陸上界は黄金狂時代で、走れば勝つ、走れば勝つという県内でも無敵の陸の王、女王達が数多く存在した。と言うのも、その時代は良き指導者に恵まれ、学校の体育活動もスポーツの基礎となる走りこみが、かなりのウエイトをしめていた。

ここ十年来、早く走ることに魅力を感じない子供達が多いのか、良き指導者に恵まれないのか、中学校にも陸上部が長い間存在せず、陸上界の低迷が続いている。

ところが、この度、津奈小学校に田原正和教諭が着任され、津奈木小学校に陸上部をと意欲的に取り組まれている。先生はこれまで陸上を指導され、高い評価を得ておられ、来年一月には津奈木小学校を中心に陸上部を結成し本格的に子供達を育てて行く予定で、足に自信のある子供達は、平国小、赤崎小からでも大いに参加してもらいたいと語っておられる。

これから第二の陸上黄金時代を、ぜひこの地に復活させいただきたいものだ。

町からも心から若きスプリンター達にエールを送りたい。

男子4年100メートル決勝（坂本拓郎くん・ゼッケン6）
写真「熊本日日新聞社提供」

熊日学童五輪選手

男四年一〇〇坂本拓郎・女四年一〇〇篠原美沙子・女四年二〇〇西平昌生・女五年四〇〇山口和佐・女六年一〇〇柿内純子・男四年リレー西平昌生／諫山智和／楠本栄治／坂本拓郎・女六年リレー　坂本行美／篠原美沙子／山口和佐／柿内純子

（フィールド）男四年走巾跳　諫山智和・男ボール投　楠本栄治

監督　田原正和教諭

役場のニューフェイス

浜田稔浩

今度、四月一日付で役場職員となった浜田稔浩です。

役場に入ってすぐB&Gの研修のために3ケ月間沖縄に行っていて、帰ってきたばかりで役場のことはまだよくわかりませんが、先輩方に優しくしてもらい、除々にではありますがわかるようになってきました。

B&Gの研修では、海洋性スポーツを中心にいろいろなものがありましたが、それらは、これからずっと役場に勤めるための基礎体力作りとなり、また、団体生活においては、自分のおかれている立場を理解して、礼儀や作法などを学びました。また、北は北海道から南は沖縄まで友達ができて、自分の視野が大変ひろくなりました。

研修で学んだことを、これからも忘れずに、仕事に励みたいと思います。

今、総務課に配属されていますが、八月からは芦北の土木事務所に行くことになりますが、自分が今まで学んできたことをいかして、また新たにこから出直すつもりで頑張ってきます。

最後に町民の皆様には大変お世話になると思いますが、自分なりに努力し頑張りますのでよろしくお願いします。

レッツ・ゲートボール

郵便局長杯　桜戸B初優勝

クラウチングスタイルの中嶋さん

恒例となった津奈木郵便局（竹永正局長）主催の第4回局長杯ゲートボール大会が、去る7月14日町営総合グランドで、参加者の中で最高齢者の高見巳代次さん（89歳・染竹Aチーム）をはじめ、20チーム130人が参加して開催されました。

試合に先立ち川上大助町議会議長、斉藤治老人会会長、元村秀喜ゲートボール協会会長のあいさつのあと、前回優勝の福浦チーム、準優勝の小津奈木チームからそれぞれ優勝杯、準優勝杯の返還がなされ熱戦の火蓋が切られました。

試合は、1コートから4コートの4ブロックに分かれ、各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進む方式で行われました。

昼食時の突然の雨で水溜りができ、思いどおりゲームをくくれない一面もありましたが、槌戸Bチームが平国チームを18対14で破り、見事初優勝を果たしました。

なお、結果は次のとおりでした。

優勝　槌戸Bチーム
準優勝　平国チーム
第3位　上下門Aチーム
（同）・上下門Bチーム

郵便局では、熱戦のスナップ写真をお客さまルームに展示し、町民の皆様方に楽しんでもらっています。

夏の交通事故防止運動　8月31日まで

福祉係より

老齢福祉年金の支払いと年金手帳の回収について

老齢福祉年金の支払が八月十一日（木曜日）から町内各郵便局で支払われますが、例年どおり役場町民課職員が八月十一日と十二日の二日間郵便局へ出向いて窓口で老齢福祉年金の手帳を預り書と引替えに回収いたします。

それ以外の日に郵便局で年金の支払いを受ける方は、御足労でも町民課国民年金係まで老齢福祉年金の手帳を持って来ていただきます。

尚、詳しいことにつきましては役場町民課まで、お問い合わせ下さい。

巡回相談について

満十八才以上の精神薄弱者の福祉について、相談のある方は気軽においでください。

とき　九月二十一日（水）午前十時～午後三時

ところ　水俣市総合福祉会館（八三二二〇四七）

費用　無料

（相談内容）
一、知恵遅れがあるかどうか
二、訓練の受けかたについて
三、介助等はどうしたらいいか
四、職業等について
五、職親委託について
六、心身の健康について
七、障害基礎年金について
八、その他、生活や教育について

詳しいことは、役場町民課福祉係にお問い合わせください。

裁判所より

不動産競売の期間入札

入札期間
昭和63年9月19日から
同　年9月27日まで

入札物件については当裁判所書記官室で物件明細書、評価書等（写し）を閲覧してください。

TEL 0965―32―2175
八代市西松江城町一―四一
熊本地方裁判所八代支部

お知らせ

広報「つなぎ」の定期購読をおすすめします

町では遠方にお住まいの2家族やお友達の方々に、現在の本町の新しい情報をお伝えするため、広報紙（月刊紙）の定期購読を行っています。

購読料は年間1,000円（送料込）で受付中です。ご希望の方はお申し込み下さい。

又、遠方にお住まいの方々の、住所をご存知の方は、連絡頂ければ照会文をお送り致します。

詳しくは、役場企画課（七八・三一一一）まで。

第42回野球大会13・14日／第23回競舟大会15日

みんなで参加しよう

消防操法郡大会

去る七月二十四日本町総合グラウンドにおいて芦北郡消防操法大会が行なわれました。

津奈木町は小型ポンプ操法で第五分団が二位となりました。

結果は次のとおりです。

小型ポンプ
○一位　田浦町第一分団
○二位　津奈木町第五分団
○三位　田浦町第二分団

ポンプ車
○一位　田浦町
○二位　芦北町

ご芳志お礼

地区　世帯主　故人
平国上　濱田悟　シズカ
川内　下川秀喜　寅喜
日当　森山政行　トン
新川　伊藤益夫　佐枝
内野　林田國男　サキ
平国上　村上恭司　エノ

訂正
誤　竹中　槇本美智　健一
正　染竹　槇本美智　健一

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄附ください。この寄附金は、ご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。（敬称略）

お詫び
一部記載洩れや、記載誤りのため大変御迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。